



# Business Report



**第152期中間報告書** 平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

名古屋鉄道株式会社

## ごあいさつ

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第152期の中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられたものの、企業収益や雇用・所得環境が改善するなかで、設備投資に持直しの動きがみられたほか、個人消費も底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループでは、各事業部門において積極的な営業活動と経営の合理化に努めた結果、当上半期の営業収益は前年同期に比べ3.0%増の2,933億5千1百万円、営業利益は41.5%増の221億6千6百万円、経常利益は42.7%増の220億1千2百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5.0%増の103億9千1百万円となりました。また、当社個別の営業収益は4.4%増の532億9千万円、営業利益は12.7%増の89億1千4百万円、経常利益は20.6%増の121億3千6百万円となり、四半期純利益は17.8%減の63億9千9百万円となりました。

なお、当期の配当につきましては、先に公表いたしましたとおり、中間配当は見送りとし、期末配当として1株につき5円（前期に比べ50銭増額）を予定しておりますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社グループでは、名鉄名古屋駅地区再開発に向けて、強固な経営基盤を確立すべく、平成27年度から平成29年度までの3ヵ年計画である「名鉄グループ中期経営計画～PLAN123～」を策定し、「名駅再開発の具体化に向けた事業戦略の推進」、「事業領域の拡大と成長分野への進出」、「地域との協働による事業展開エリアの活性化」、「グループ経営の強化」の重点テーマを掲げ、諸施策に取り組んでおります。

下半期におきましても、「PLAN123」に定めた目標の達成に向けてグループ一丸となって邁進するとともに、今後も永く社会に貢献し、地域から愛される企業集団として存続すべく全力を傾注してまいりますので、何卒変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成27年12月

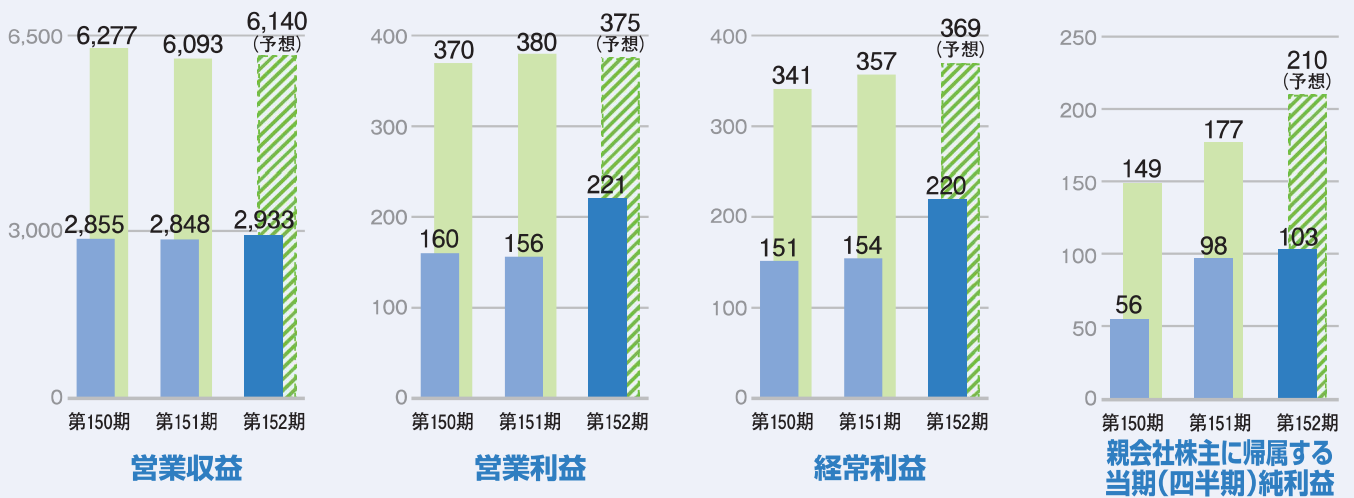
代表取締役社長  
安藤 隆司

## 平成28年3月期 第2四半期連結決算の概要

鉄軌道輸送人員が増加したことに加え、燃料費の減少などもあり増収・増益となりました。

### 主要連結経営指標の推移

■ 第2四半期(累計) ■ 期末 (単位: 億円)  
(注) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。



## 平成28年3月期の見通し

### 平成28年3月期 連結業績予想

雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、政府の各種政策効果もあり、景気は緩やかな回復基調にあるものの、米国の政策金利引上げ懸念や中国経済等の下振れリスクなどがあり、先行きには不透明感の残る状況にあります。

以上を踏まえ、平成28年3月期の連結業績予想については、営業収益は6,140億円(前期比0.8%増)、営業利益は375億円(前期比1.5%減)、経常利益は369億円(前期比3.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は210億円(前期比18.1%増)としております。また、平成28年3月期末の連結純有利子負債残高については、4,750億円(前期比24億2千8百万円減)を見込んでいます。

営業収益 **6,140**億円 前期比 0.8%増

営業利益 **375**億円 前期比 1.5%減

経常利益 **369**億円 前期比 3.1%増

親会社株主に帰属する当期純利益 **210**億円 前期比 18.1%増

### 配当見通し

平成28年3月期の配当については、中間配当は見送らせていただき、期末配当として1株につき5円を予想いたしております。

※上記の予想は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 名鉄グループの事業概況



### 交通事業

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 営業収益 | 826億69百万円 (前年同期比 4.6%増)  |
| 営業利益 | 125億14百万円 (前年同期比 53.8%増) |

**鉄軌道事業**では、当社は、都市計画事業の一環として高架化工事を引続き進めるなど、安全面の強化に努めたほか、一部特別車特急車両2200系の新造や1200系のリニューアルを行うなど、お客さまサービスの向上を図りました。営業施策面では、新型電気機関車のデビューを記念した乗車券「E L120形 誕生の軌跡」や明治村開村50周年を記念した「明治村 時間旅行きっぷ」を販売したほか、沿線地域と連携した観光キャンペーンを引続き進め、旅客の需要喚起に努めました。

**バス事業**では、名鉄バス(株)は、旺盛なインバウンド需要に対応するために、6月から名鉄バスセンター窓口にて専門オペレーターを介した5ヵ国語対応の同時通訳サービスを開始したほか、7月から高速バス「名古屋・富山線」及び「名古屋・高山線」を増便するなど、サービスの向上と競争力強化を図りました。また、濃飛乗合自動車(株)では、インバウンドや北陸新幹線の延伸開業の効果を見込み、4月から9月まで高速バス「高山・扇沢線」を運行するなど、新たな需要喚起に努めました。



### 運送事業

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 営業収益 | 661億58百万円 (前年同期比 0.6%減) |
| 営業利益 | 33億32百万円 (前年同期比 47.0%増) |

**トラック事業**では、名鉄運輸(株)をはじめとした各社において、引続き適正運賃収受の取組みなどに努めました。

**海運事業**では、太平洋フェリー(株)は、2代目「きそ」の就航10周年記念キャンペーンを行うなど、需要喚起に努め、秋の大型連休における旅客輸送も好調に推移しました。



### 不動産事業

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 営業収益 | 372億42百万円 (前年同期比 17.8%増) |
| 営業利益 | 35億81百万円 (前年同期比 6.0%増)   |

**不動産賃貸業**では、名鉄協商(株)は、パーキング事業の拡大に伴い、効率的な管理オペレーションの構築と、お客さまサービスの更なる向上を目的として、駐車場の運営管理業務を行う100%出資子会社、名鉄協商パーキングサービス(株)を5月に設立しました。また、(株)メルサは、9月に銀座五丁目にある「ニューメルサ」を「EXITMELSA (イグジットメルサ)」としてリニューアルオープンするなど、新規顧客の獲得を図りました。

**不動産分譲業**では、当社は、分譲団地「名鉄陽なたの丘 蒼空（そら）の街」の販売を引続き進めたほか、名鉄不動産㈱において、マンションの販売引渡戸数が前年同期に比べ大幅に増加しました。



## レジャー・サービス事業

営業収益 276億92百万円（前年同期比 3.5%増）

営業利益 11億75百万円（前年同期比 159.2%増）

**ホテル業**では、㈱名鉄グランドホテルは、「名鉄ニューグランドホテル」の開業30周年に合わせた全客室のリニューアルを行ったほか、「名鉄グランドホテル」の「欧風料理 アイリス」を「カジュアルダイニング アイリス」としてリニューアルオープンするなど、サービスの向上と新規顧客の獲得を図りました。また、名鉄イン㈱では、インバウンド利用が増加したほか、ビジネス需要も堅調に推移しました。

**観光施設の経営**では、㈱名鉄インプレスは、「南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国」において、3月にオープンした「ふれあいおさかな館」の「つながるすいそう」が好評を博したほか、「野外民族博物館リトルワールド」において、春催事のグルメイベント「スイーツEXPO」を開催するなど、集客力の向上に努めました。

**旅行業**では、名鉄観光サービス㈱において、国内旅行の取扱人員が前年同期と比べ増加したものの、海外旅行では、円安基調や国際情勢不安による影響を受けました。



## 流通事業

営業収益 670億7百万円（前年同期比 3.4%減）

営業利益 6百万円（前年同期比 42.6%減）

**百貨店業**では、㈱名鉄百貨店は、4月に前年度からの大型改装の仕上げとして、中部地区最大規模の「無印良品」が当エリアで初出店となる「C a f é & M e a l M U J I」を併設してリニューアルオープンしたほか、雑貨専門店「ロフト」を誘致するなど、誘客活動に努めました。

**その他物品販売**では、名鉄産業㈱は、「ファミリーマートエスタシオ」の出店や、フランチャイズ店舗のリニューアルを進めました。



## その他の事業

営業収益 325億80百万円（前年同期比 2.2%減）

営業利益 12億77百万円（前年同期比 13.7%増）

**その他の事業**では、設備工事や保守整備事業において減収となったものの、航空事業において増収となりました。

## 平成28年3月期 第2四半期連結決算の要旨

### ■ 四半期連結貸借対照表

(平成27年9月30日現在)

(単位：百万円)

| 科 目           | 金 額              | 科 目                | 金 額              |
|---------------|------------------|--------------------|------------------|
| <b>(資産の部)</b> |                  | <b>(負債の部)</b>      |                  |
| <b>流動資産</b>   | <b>164,680</b>   | <b>流動負債</b>        | <b>242,596</b>   |
| 現金及び預金        | 16,957           | 支払手形及び買掛金          | 58,172           |
| 受取手形及び売掛金     | 52,686           | 短期借入金              | 82,530           |
| 分譲土地建物        | 54,392           | その他                | 101,893          |
| その他のたな卸資産     | 12,854           | <b>固定負債</b>        | <b>529,407</b>   |
| その他           | 27,790           | 社債                 | 180,000          |
| <b>固定資産</b>   | <b>906,685</b>   | 長期借入金              | 213,160          |
| 有形固定資産        | 773,363          | 再評価に係る繰延税金負債       | 57,303           |
| 建物及び構築物       | 306,997          | 退職給付に係る負債          | 35,927           |
| 土地            | 360,009          | その他                | 43,016           |
| その他           | 106,355          | <b>負債合計</b>        | <b>772,003</b>   |
| 無形固定資産        | 9,511            | <b>(純資産の部)</b>     |                  |
| 投資その他の資産      | 123,810          | <b>株主資本</b>        | <b>179,597</b>   |
| 投資有価証券        | 100,527          | 資本金                | 88,863           |
| 繰延税金資産        | 8,875            | 資本剰余金              | 23,109           |
| その他           | 14,407           | 利益剰余金              | 67,750           |
|               |                  | 自己株式               | △ 126            |
|               |                  | <b>その他の包括利益累計額</b> | <b>99,350</b>    |
|               |                  | その他有価証券評価差額金       | 23,752           |
|               |                  | 繰延ヘッジ損益            | △ 297            |
|               |                  | 土地再評価差額金           | 77,811           |
|               |                  | 為替換算調整勘定           | △ 7              |
|               |                  | 退職給付に係る調整累計額       | △ 1,909          |
|               |                  | <b>非支配株主持分</b>     | <b>20,415</b>    |
|               |                  | <b>純資産合計</b>       | <b>299,362</b>   |
| <b>資産合計</b>   | <b>1,071,366</b> | <b>負債純資産合計</b>     | <b>1,071,366</b> |

### ■ 四半期連結損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：百万円)

| 科 目                     | 金 額            |
|-------------------------|----------------|
| <b>営業収益</b>             | <b>293,351</b> |
| 営業費                     | 271,185        |
| <b>営業利益</b>             | <b>22,166</b>  |
| 営業外収益                   | 3,059          |
| 営業外費用                   | 3,212          |
| <b>経常利益</b>             | <b>22,012</b>  |
| 特別利益                    | 2,148          |
| 特別損失                    | 5,530          |
| <b>税金等調整前四半期純利益</b>     | <b>18,630</b>  |
| 法人税、住民税及び事業税            | 5,502          |
| 法人税等調整額                 | 1,350          |
| 四半期純利益                  | 11,778         |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益        | 1,386          |
| <b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b> | <b>10,391</b>  |

### ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：百万円)

| 科 目              | 金 額      |
|------------------|----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 17,963   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 17,355 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 3,727    |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1        |
| 現金及び現金同等物の増加額    | 4,336    |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 15,775   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 20,112   |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 平成28年3月期 第2四半期個別決算の要旨

### ■ 四半期貸借対照表

(平成27年9月30日現在)

| 科 目           | 金 額            | 科 目             | 金 額            |
|---------------|----------------|-----------------|----------------|
| <b>(資産の部)</b> |                | <b>(負債の部)</b>   |                |
| <b>流動資産</b>   | <b>67,601</b>  | <b>流動負債</b>     | <b>98,451</b>  |
| 現金及び預金        | 1,324          | 短期借入金           | 40,766         |
| 未収金           | 2,982          | 未払金             | 7,846          |
| 短期貸付金         | 47,672         | 前受金             | 20,845         |
| その他           | 15,621         | その他             | 28,991         |
| <b>固定資産</b>   | <b>696,434</b> | <b>固定負債</b>     | <b>443,942</b> |
| 鉄軌道事業固定資産     | 374,948        | 社債              | 180,000        |
| 開発事業固定資産      | 138,755        | 長期借入金           | 184,954        |
| 各事業関連固定資産     | 4,883          | 再評価に係る繰延税金負債    | 51,448         |
| 建設仮勘定         | 23,275         | その他             | 27,539         |
| 投資その他の資産      | 154,571        | <b>負債合計</b>     | <b>542,393</b> |
| 関係会社株式        | 92,291         | <b>(純資産の部)</b>  |                |
| 投資有価証券        | 59,822         | <b>株主資本</b>     | <b>126,614</b> |
| その他           | 2,457          | 資本金             | 88,863         |
|               |                | 資本剰余金           | 21,351         |
|               |                | 利益剰余金           | 16,507         |
|               |                | 自己株式            | △ 108          |
|               |                | <b>評価・換算差額等</b> | <b>95,027</b>  |
|               |                | その他有価証券評価差額金    | 20,550         |
|               |                | 土地再評価差額金        | 74,477         |
|               |                | <b>純資産合計</b>    | <b>221,642</b> |
| <b>資産合計</b>   | <b>764,035</b> | <b>負債純資産合計</b>  | <b>764,035</b> |

(単位：百万円)

### ■ 四半期損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで) (単位：百万円)

| 科 目              | 金 額           |
|------------------|---------------|
| <b>営業収益</b>      | <b>53,290</b> |
| 営業費              | 44,375        |
| <b>営業利益</b>      | <b>8,914</b>  |
| 営業外収益            | 5,888         |
| 営業外費用            | 2,666         |
| <b>経常利益</b>      | <b>12,136</b> |
| 特別利益             | 1,323         |
| 特別損失             | 4,611         |
| <b>税引前四半期純利益</b> | <b>8,848</b>  |
| 法人税、住民税及び事業税     | 840           |
| 法人税等調整額          | 1,608         |
| <b>四半期純利益</b>    | <b>6,399</b>  |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 新造・リニューアル車両デビュー！



## 1200

1200系 (18両更新予定 (平成27年度))

当社は、名古屋本線を中心とした路線における車両の充実を図り、特急車両2200系及び通勤型車両3150系・3300系の新造を行いました。

また、既存特急車両1200系においては、特別車を中心とした内装のリニューアル工事などを行い、第一編成が本年8月から運行を開始しています。



## 2200

2200系 (12両新造)

## 3150 3300

3150系・3300系 (各4両新造)



## EL120

EL120形



碎石やレールの運搬などに使用する電気機関車を新造し、本年5月から運用を開始しています。従来の電気機関車と比べ、最高速度がアップし、作業効率が向上しました。



# インバウンドビジネスへの取り組み

訪日外国人旅行者数が過去最高を記録し続けるなか、その需要を取込むべく、名鉄グループでもグループの事業規模を活かした様々な取り組みを行っています。

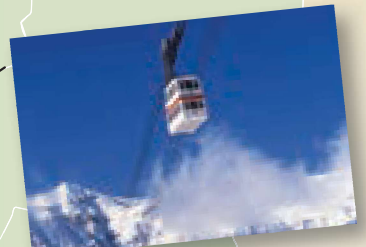
※昇龍道とは…インバウンド推進を図るための、能登半島を龍の頭に見立てた中部北陸9県のエリアの総称



昇龍道エリアの行政や観光団体と共に、名鉄グループとして誘致活動に参加しています。  
(2015上海世界観光博覧会参加時)



昇龍道



山頂展望台が、「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」に二つ星で掲載された新穂高ロープウェイ

## 名鉄グループ プロモーションビデオ



名鉄グループや昇龍道エリアをPRする動画を、当社ホームページやYouTubeサイトで公開しています。



名鉄グループの高速バスネットワークを活用したバスきっぷの発売



海外への積極的な情報発信と受入態勢の充実により、年間約2万人のインバウンド旅行者が来訪する恵那峡遊覧船

# 名鉄病院新1号館 診療開始

平成26年4月から工事を進めてきた名鉄病院新1号館が竣工し、本年9月24日から診療を開始しました。

新1号館には、HCU（高度治療室）や最新大型医療機器を設置しています。また、全建物の耐震化を完了するとともに、非常用発電装置を増強するなど、災害時への対応も強化しました。



高性能CT装置 (320列CT)

HCU (高度治療室)

# 名鉄百貨店本店 リニューアルオープン！

（株）名鉄百貨店は、本年1月から取組んでいた改装を終え、4月17日にリニューアルオープンしました。

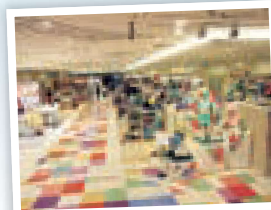
メンズ館では、中部地区初出店となる「Café&Meal MUJI」を併設した「無印良品」や、名駅地区初登場の雑貨専門店「ロフト」がオープンしました。本館ではベビー・子ども服用品売場を4階連絡通路へ移設し、お子さまが遊びに行きたくなるようなカラフルで楽しい空間「めいキッズ★ランド」にリニューアルするなど、名駅地区のターミナルデパートとしての機能の充実を図りました。



無印良品  
(メンズ館6階)



ロフト  
(メンズ館5階)



めいキッズ★ランド  
(本館4階)

# イグジット メルサ EXITMELSA グランドオープン！

（株）メルサは、銀座の中央通りに面した銀座五丁目店を「EXITMELSA」としてリニューアルし、本年9月18日にグランドオープンしました。

コンセプトを「カジュアルな、品格。」とし、「クリエイティブ30sウーマン」をターゲットにしています。全39店舗が、高品質・暮らしへのこだわりを追求した商品・サービスの提供を目指しています。

また、無料Wi-Fiサービスや英語・中国語に対応したインフォメーションカウンターなど、インバウンドのお客さまにも利用しやすい環境を用意しました。



スペイン発の人気雑貨チェーン  
「muy mucho」



上質な日本製のシャツを販売する  
「メーカーズシャツ鎌倉」



人気レストランの新業態「RACINES  
Meatball & Local Table」

## 会社情報

(平成27年9月30日現在)

### 会社概要

|            |   |
|------------|---|
| 設立年月日      | 大正10年6月13日  |
| 本店所在地      | 名古屋市中区名駅一丁目2番4号   |
| 資本金        | 88,863,525,064円   |
| 発行済株式総数    | 919,772,531株  |
| 株主数        | 79,771名   |
| 事業内容       | 鉄軌道事業、開発事業  |
| 従業員数       | 5,052名  |
| ホームページアドレス | <a href="http://top.meitetsu.co.jp/">http://top.meitetsu.co.jp/</a> |

### 役員

|        |           |  |
|--------|-----------|--|
| 山本 亜土  | 代表取締役会長   |  |
| 安藤 隆司  | 代表取締役社長   |  |
| 大西 哲郎  | 代表取締役副社長  | [グループ統括本部長、<br>名駅再開発推進室・人事部・<br>名鉄病院総括]                |
| 高木 英樹  | 代表取締役専務   |  |
| 柴田 浩   | 代表取締役専務   | [広報部長兼総務部長、<br>東京支社・秘書室総括]                             |
| 拝郷 寿夫  | 常務取締役     | [グループ統括本部副本部長<br>兼事業企画部長、<br>グループ監査部・財務部総括<br>[事業推進部長] |
| 岩瀬 正明  | 常務取締役     |  |
| 高田 恭介  | 常務取締役     | [不動産事業本部長<br>兼名駅再開発推進室長]                               |
| 高崎 裕樹  | 常務取締役     | [鉄道事業本部副本部長<br>兼車両部長]                                  |
| 鈴木 清美  | 常務取締役     |  |
| 河野 英雄  | 取締役相談役    |  |
| 舟橋 雅也  | 取締役       | [事業企画部予算管理担当部長、<br>グループ監査部担当]                          |
| 小野 猛   | 取締役       | [不動産事業本部副本部長<br>兼賃貸事業部長兼土地事業部長]                        |
| 葛西 信三  | 取締役       | [人事部長]   |
| 吉川 拓雄  | 取締役       | [鉄道事業本部副本部長<br>兼営業部長]                                  |
| 岡部 弘   | 社外取締役     |  |
| 福島 敦子  | 社外取締役     |  |
| 松林 孝美  | 常任監査役(常勤) |  |
| 小笠原 敏彦 | 常任監査役(常勤) |  |
| 岡谷 篤一  | 社外監査役     |  |
| 川口 文夫  | 社外監査役     |  |
| 佐々 和夫  | 社外監査役     |  |

## 株主メモ

### 事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

### 剰余金の配当の基準日

期末配当の基準日は毎年3月31日です。また、中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とします。

※当期(第152期)の中間配当につきましては、見送らせていただきました。

### 定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日です。

### 公告方法

電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、中日新聞に掲載して行います。

\* 電子公告掲載ホームページアドレス  
<http://www.meitetsu.co.jp/profile/ir/notice/>

### 株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社

### 郵便物送付先・電話照会先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 ☎0120-782-031  
(受付時間：平日9:00～17:00)

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 株主ご優待制度のご案内



当社の株主ご優待制度には、3,000株以上の株主様に、ご所有株数に応じて半年毎に贈呈する株主優待乗車証と、1,000株以上の株主様に、年1回一律で贈呈する株主ご優待券があります。

### 1 株主優待乗車証 優待基準



| 権利確定日 | 贈呈時期  | 有効期限    |
|-------|-------|---------|
| 3月31日 | 6月上旬  | 12月15日  |
| 9月30日 | 12月上旬 | 翌年6月15日 |

| ご所有株数                   | 株主優待乗車証の種類  | 贈呈枚数(半年)   |    |
|-------------------------|---|--|----|
| 3,000株以上 5,000株未満       | 電車線片道乗車証〔普通乗車券方式〕<br>・名鉄電車線で、1枚につき1名様1回限りご利用いただけます。<br>・詳細は当社ホームページをご覧ください。 | 2枚   |    |
| 5,000株以上 10,000株未満      |   | 6枚   |    |
| 10,000株以上 15,000株未満     |   | 12枚  |    |
| 15,000株以上 20,000株未満     |   | 18枚  |    |
| 20,000株以上 25,000株未満     |   | 24枚  |    |
| 25,000株以上 30,000株未満     |   | 30枚  |    |
| 30,000株以上 35,000株未満     |   | 36枚  |    |
| 35,000株以上 40,000株未満     |   | 42枚  |    |
| 40,000株以上 100,000株未満    |   | 電車・名鉄バス全線乗車証〔バス券方式〕<br>・ご持参の1名様でご利用いただけます。<br>・名鉄バス株のバス路線には、高速バス路線などご乗車にならない路線があります。<br>・各自治体のコミュニティバス路線などには、ご乗車になりません。<br>・ご希望の株主様は、ICカード「manaca」への移し替えが可能です。<br>・詳細は当社ホームページをご覧ください。 | 1枚 |
| 100,000株以上 500,000株未満   |   |  | 2枚 |
| 500,000株以上 1,000,000株未満 | 5枚  |  |    |
| 1,000,000株以上            | 10枚   |  |    |

### 2 株主ご優待券 優待基準



| 権利確定日 | 贈呈時期 | 有効期限    |
|-------|------|---------|
| 3月31日 | 6月下旬 | 翌年6月30日 |

| ご所有株数      | 株主ご優待券の内容  | 贈呈枚数(年) | 株主ご優待券の内容                                 | 贈呈枚数(年) |
|------------|--|---------|---|---------|
| 1,000株以上一律 | 電車線株主招待乗車証   | 4枚      | 名鉄グループホテル〔宿泊料金〕<br>優待割引券：20～30%割引※②       | 4枚      |
|            | リトルワールド、日本モンキーパーク(遊園地部分のみ)、南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国共通 入場招待券 | 6枚      | 名鉄グループホテル〔飲食代金〕<br>優待割引券：10%割引※②          | 4枚      |
|            | 明治村入村料 優待割引券：大人・シニア・大学生・高校生を一律850円に割引※①                | 2枚      | 名鉄観光サービス募集型企画旅行商品<br>優待割引券：5～6%割引※①       | 2枚      |
|            | 名鉄カルチャースクール神宮前入会金<br>優待割引券：50%割引※①                     | 1枚      | 名鉄観光バス募集型企画旅行商品<br>優待割引券：5%割引※②           | 2枚      |
|            | 二見シーパラダイス入館料<br>優待割引券：50%割引※①                          | 2枚      | 名鉄自動車整備 車検・定期点検整備料金<br>優待割引券：工賃10%、部材5%割引 | 2枚      |
|            | クアハウス長島入泉料 優待割引券：大人450円、小学生以下250円に割引※①                 | 2枚      | ニッポンレンタカー名鉄 レンタカー料金<br>優待割引券：30%割引        | 2枚      |
|            | 名鉄百貨店 買物優待券：10%割引                                      | 18枚     | 名鉄病院 人間ドック受診料<br>優待割引券：2,000円割引           | 2枚      |

※①は1枚につき2名様まで、※②は1枚につき4名様までご利用いただけます。詳細は当社ホームページをご覧ください。  
\*二見シーパラダイスは、外部の会社へ譲渡したため、平成28年6月贈呈予定の株主ご優待券からは、優待対象施設より除外いたします。

### マイナンバー制度のご案内 (株主の皆様へのお願い)

株式の税務関係の手続き(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)において、株主様のマイナンバーが必要になりますので、口座のある証券会社にお届ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、三井住友信託銀行(株)(TEL:0120-782-031)にお問合せください。

名古屋鉄道株式会社 総務部  
〒450-8501 名古屋市中村区名駅一丁目2番4号

環境に配慮した植物油インキを使用しています。

